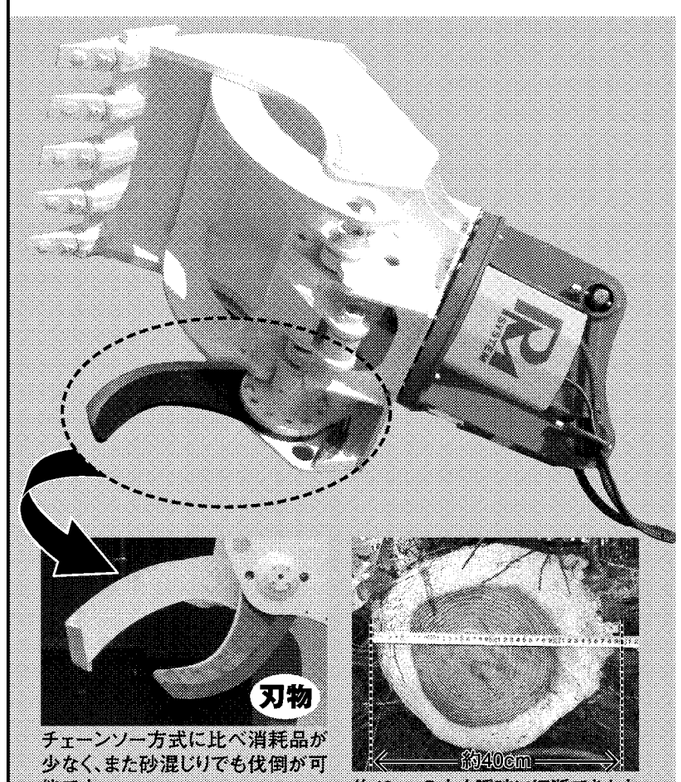
1台5役のスグレモノ！ザウルスFGZシリーズ

寄せる、搬送する　林道を作る　林道を転圧する　木材を挟む　木材を切断する

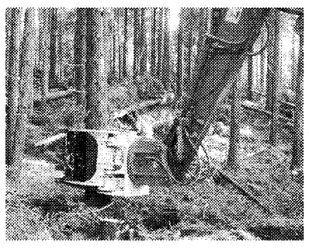
フェラーバンチャザウルスロボ

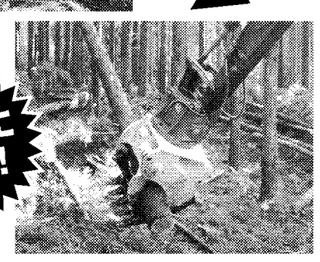


チェーンソー方式に比べ消耗品が少なく、また砂混じりでも伐倒が可能です。

約40cmの木も瞬時に切断できます。

路網作設及びグラップル作業を一台で行うことができる弊社従来品のウルトラザウルスロボシリーズに、格納式の刃物を装備することで、立木の伐倒作業も可能としたハイブリッドアタッチメントです。





林業の未来をサポートします
松本システムエンジニアリング株式会社
〒811-2414 福岡県糟屋郡篠栗町和田1043-4
TEL.092-931-5111　FAX.092-931-5112

第36回全国育樹祭記念行事

2012森林・林業・環境機械展示実演会

まもなく開幕！

林業再生へ機械化促進

11日―12日、静岡・掛川で開催

11月11日（日）、12日（月）の2日間、静岡県掛川市の小笠山総合運動公園で「2012森林・林業・環境機械展示実演会」が開かれる。全国育樹祭記念行事として行われ、最新の林業機械などが一堂に集まり屋外で臨場感ある実演が見られる。主催は林業機械化協会と静岡県。開催時間は11日が9時から16時半、12日は9時から15時まで。開催期間中はJR掛川駅から会場間の無料シャトルバスが運行する。

機種500超

森林・林業・環境機械展示実演会は毎年、育樹祭を開催する都道府県で開かれる、林業機械業界で随一のイベント。国の委託や補助を受け開発した先進林業機械や海外の高性能林業機械、架線系集材機、伐木集造材機、林内運材機といった特色ある機械のほか、刈り払い機、作業安全防護器具、GIS（地理情報システム）のソフトウエアなどが展示される。

同実演会は林業における機械化促進が注目される中、ここ数年、来場者が増加。屋外で実演を見られ、実際に林業機械を操作するオペレーターなどユーザーとの商談も行われる。出展社は林業機械専業メーカー、大手建設機械メーカーやレンタル販売会社などで今回は例年を上回る65社・団体の規模で500を超える機種がそろう。

特に今年は建設機械などの排ガス規制強化に対応した機種のほか、太い木材でも安定して機動的に切断・運搬が可能な新型マシン、画像認識技術を用いて丸太の体積をすばやく計測するシステム、海外製の大型林業機械操作シミュレーターなど最新鋭機種に注目が集まる。また導入拡大が期待されるバイオマスエネルギーの活用に関連する木材切断機、粉砕機など幅広く出品される。

最新の林業機械をアピールする（昨年の実演・松本システムエンジニアリング）

現場さながらの迫力ある実演が見られる（同・日立建機）

自給率50％に

林業関連の機械やシステムがじわじわと注目される背景には、農林水産省林野庁が2009年に発表した「森林・林業再生プラン」がある。10年後の日本の木材自給率50％を打ち出し、林業再生を掲げる。達成には林業機械の導入で間伐や伐採作業の省力化、低コスト化が欠かせない。

日本の森林は国土の7割を占め、特に戦後に行ってきた造林政策の結果、現在は多くの人工林が収穫期を迎えている。世界トップクラスの森林資源を有効活用できていないという課題が顕在化している。欧州や北米などと比べ日本の林業はまだまだ機械化が進んでいない。林業機械が作業する専用道が未発達で大型機械の導入が難しいといった現状を転換するため、基盤インフラとなる林業専用道〝路網〟の整備が急がれている。

こうした状況は林業機械関連メーカーに追い風となっている。従来のチェーンソーや刈払い機などと比べ作業効率や安全性能を著しく向上させた高性能林業機械は、普及拡大が必須。枝払いや造材を高速に行うプロセッサー、玉切りした材を運ぶフォワーダー、建設用ベースマシンに集材用のウインチを取り付けたタワー付き集材機のタワーヤーダー、伐倒・枝払い・玉切りまで一台でこなすハーベスターなど各社が開発を競っている。

収益性を向上

木材運搬の容易化、小回りのきく作業性、操縦性の良さ、視界確保をはじめとした安全性や快適性、耐久性やメンテナンスの容易性など、機械開発の課題は潜在的にまだまだ存在する。また今後は複数の機械を組み合わせ一体システムとして運営し、林業を収益性の高いものにしていかなければならない。

これら林業機械の現状と今後の普及への展望を理解するうえで、同実演会での出展社の発表が注目される。実演のスケジュールは林業機械化協会のホームページ（www.rinkikyo.or.jp）へ。

開催にあたって

森林が持つ多面的機能に期待

林業機械化協会会長　伴　次雄

「2012森林・林業・環境機械展示実演会」を静岡県との共催で第36回全国育樹祭記念行事として開催するにあたりごあいさつ申し上げます。実演会が盛大かつ意義あるものとして開催できますことは、共催の静岡県、出展する皆さま、多くの林業・林産業関係各位のご協力の賜（たまもの）であり感謝申し上げます。

また今回の実演会が皇太子殿下行啓行事に組み込まれましたことは、静岡県当局の大変なご尽力の賜であり、私ども林業機械に携わるものとしてこの上ない名誉であり、喜びであり、励ましであります。皇太子殿下には、チェーンソーを道具とした人力による伐木・集造材の仕組みから、高性能林業機械システムへの変遷をご進講申し上げますとともに、実演をご覧いただきます。

さて林野行政の中核的政策課題は「森林・林業再生プラン」の計画的実施と言っても過言ではありません。このプランの狙いは、森林を産業の場としてとらえ、産業としての林業を目指し、雇用の場を創出し、地域の活性化を通じ森林が持つ多面的機能の発揮を期待するものです。

その手法の四本柱が、施業地の集団化、作業路の整備、林業の機械化、および間伐など伐採した木材を搬出し利用することです。林業の機械化が四本柱の一本として位置付けられたことで、高性能林業機械の導入が脚光を浴び、ここ数年間約10％の伸びを示しております。これらのことも今回の皇太子殿下行啓行事実現のエネルギーとなったものと思っております。

林業機械化の要請の高まりを反映し、過去最高の65企業が参加し、出品機種は500を超える規模となっています。ぜひこの機会に林業・木材産業関係者はもとより、一般の方々が一人でも多く会場に足を運んでいただくことをお願いする次第です。

有力企業の製品・技術〈順不同〉

松本システムエンジニアリング

松本システムエンジニアリングの「フェラーバンチャザウルスロボ」は、路網作設およびグラップル作業を1台で行うザウルスロボに格納式の刃物を装備。立木の伐倒作業も可能としたハイブリッドマシン。

チェーンソー方式に比べ消耗品が少なく、砂混じりでも伐倒可能な刃物方式により立木の引き切りが可能。縦割れが無く切断スピードも早い。また装置軽量化により建設機械のパワーショベルに装着できる。実演会では0・25立方㍍、0・45立方㍍、0・7立方㍍の3機種をラインアップ。その性能や操作方法および稼働状況を紹介する。

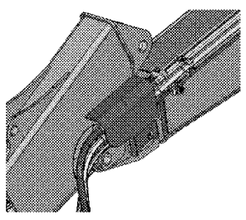
日立建機日本

建機の販売・サービス、レンタルをトータルで提供する日立建機日本は、森林整備から木質資源の有効利用にいたるまでの「現場まるごとお任せ」をコンセプトに、林業仕様機を中心に実演を行う。

注目は、5㌧クラスのミニショベルにハーベスターを装着した間伐対応機。その他、スイングヤーダー、プロセッサー、フォワーダーの各仕様機を展示。また、二酸化炭素（CO_2）排出権付き林業機械など、カーボンオフセット活動（排出されたCO_2を排出枠の取得などで相殺する活動）についても紹介する。

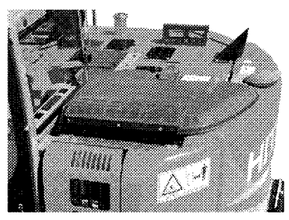
HITACHI

Reliable solutions



ガード付き配管

キャブ前面ガード



建屋メッシュカバー
（ハーベスタ・プロセッサパック/グラップルパック）

林業パッケージ

ZAXIS 75US / ZAXIS 135US

多様化する林業のニーズに応えて、4つの「お得」をパッケージ!

①充実の標準装備品　②メンテナンス性の向上　③品質アップ　④充実したサービス

多様性に優れたZAXIS 75US・135USをベースに、林業でのご要望の多い日立建機のオプション品を標準装備。製品から装備品、取付、納品、アフターサービスまで、日立建機が一貫してスピーディにご提供する、「お得」なパッケージです。林内作業の効率アップ、トータルライフコストの削減に、ぜひ、ご活用ください。

ハーベスタ・プロセッサパック
グラップルパック
スイングヤーダパック（ブレード付き）

日立建機は、環境への取り組みの一環として、カーボンオフセット活動と、木づかい運動への参加登録を行っています。

Hitachi Carbon Offset　木づかいニッポン　C-(1)-060022

日立建機株式会社　http://www.hitachi-kenki.co.jp/